

---

## 「アトピー性皮膚炎の病勢評価のための検査試薬の基礎的性能評価」

### に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんの残余検体やカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

#### 研究の概要について

##### 1. 研究の対象となる方

病院長の許可後から 2025 年 3 月 31 日の期間に、埼玉医科大学病院を受診し、アトピー性皮膚炎の病勢を評価するために血液検査の依頼があり、検体残余血清が残る患者さんを対象としております。

##### 2. 研究の目的

本研究は、日東紡績株式会社およびニッターボーメディカル株式会社が新たに開発したアトピー性皮膚炎の病勢を評価するための検査試薬の基礎的な性能評価を目的としています。本研究の成果により、国内でのアトピー性皮膚炎の診療体制の向上に資することができると考えています。

##### 3. 研究期間

病院長の許可後 ~ 2025 年 3 月 31 日

##### 4. 利用または提供の開始予定日

2024 年 4 月 10 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

#### 研究に用いる試料・情報について

##### 1. 試料・情報の内容

埼玉医科大学病院 中央検査部において、アトピー性皮膚炎の病勢を評価するために血液検査が提出された患者さんをリストアップし、検査終了後に残った廃棄前の保存血清を本研究の試料として使用します。さらに、患者さんの診療情報（年齢、性別および最終診断名）を研究に使用いたします。

この研究で使用する患者さんの検体および情報は、埼玉医科大学病院 中央検査部において、研究責任者である三志奈賢司が、個人が特定できないように加工いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。具体的には、検体については、氏名、ID 番号など個人情報に対して研究特有の新規コードを割り付け、別に準備した密閉チューブに分注して使用します。診療情報についても、検体に割り付けた新規コードを紐付け、外部のネットワークとは接続されないコンピュータ（パスワードで管理）にて厳重に管理します。

個人が特定できないように加工された検体は日東紡績総合研究所に移送し、研究所において検証を行います。その際、日東紡績株式会社総合研究所には、個人が特定できる情報は送付いたしません。また、匿名化された血清は、本研究計画書の目的以外に使用しません。なお、日東紡績株式会社では、アトピー性皮膚炎の病勢評価の測定について、その一部を株式会社江東微生物研究所に再委託します。

日東紡績株式会社総合研究所に送付した検体は匿名化したまま本学に返却、又は日東紡績総合研究所にて手順に沿って指定業者により回収され、焼却処分いたします。

## 2. 試料・情報の取得方法

埼玉医科大学病院において、アトピー性皮膚炎の病勢評価の血液検査が提出された患者さんの、検査を実施後に生じた残余検体、および、診療記録等を用います。

## 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院 中央検査部 課長補佐 三志奈 賢司（研究代表者）
- ・日東紡績株式会社 メディカル研究開発センター（センター長） 照内 友也（研究責任者）

## 4. 費用負担

この研究の実施には、日東紡績株式会社から受け入れる研究費、埼玉医科大学病院中央検査部一般研究費を使用いたします。

## 5. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

### お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

○研究課題名：アトピー性皮膚炎の病勢評価のための検査試薬の基礎的性能評価

○研究責任者：埼玉医科大学病院 中央検査部 三志奈 賢司